

技術概要書（様式）

※

出展技術の分類	安全・防災 ☒ インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質 (該当分類に○を付記)		
技術名称	リモコン式低床重量物搬送台車『ストローダー®』	担当部署	アクティオRS本部建築保安事業部
NETIS登録番号	無し	担当者	建築保安事業部 吉本
社名等	アクティオ	電話番号	03-6666-2548
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	建設現場や物流倉庫などの現場では、深刻な人手不足に伴い、重量物搬送作業の省人化・省力化が急務となっています。従来の搬送は資格保有者が必要だったり、荷物の積み替えによる作業員の身体的負担が大きい点が課題でした。 これらを解決するため、アクティオは大林組、坂井電機と共同で「ストローダー®」を開発しました。特別な資格がなくてもゲームパッドで簡単に操作でき、荷台の下に入り込んで持ち上げる機能により、1人でも安全・スムーズに搬送できる環境を実現しています。		
	2. 技術の内容		
	1台で最大1トンの重量物を積載し、狭い場所でもパワフルに搬送できます。低床設計のためアルミ4輪台車などの荷台の下へスムーズに潜り込み、ジャッキアップ機能で荷物を丸ごと持ち上げてそのまま移動させることが可能です。 操作は市販のゲームパッドを使用し、直感的かつラジコン感覚で誰でも簡単・安全に動かせます。また、メカナムホイールという特殊なホイールを使用することによって、前後のみならず、左右のスライドする動きやその場での旋回が可能となっております。そうすることで、フォークリフトで通れないような狭い場所でも活躍ができる商品となっております。		
	3. 技術の効果		
	「ストローダー」の導入により、現場の安全性向上と劇的な省人化が実現します。 これまで複数人で抱えていた最大1トンの重量物を1人で安全に運べるようになり、腰痛などの身体的負担や労働災害のリスクを大幅に削減します。また、操作にフォークリフトなどの資格が不要なため、誰でも即戦力として活躍できます。 狭い場所でも小回りが利き、人手不足に悩む現場の生産性を劇的に向上させる効果が得られます。		
	4. 技術の適用範囲		
・建築現場等の資材搬送で活躍が期待されます。 ・物流倉庫や工場など、狭小で高頻度な搬送を伴う屋内施設で活用可能です。 ・段差や傾斜の少ない平坦な床面（ただし、スロープ対応等の対策により一定の傾斜にも対応可能）を走るあらゆる現場に適用可能です。			
技術の概要	5. 活用実績		
	民 間 10 件（九州以外 10 件）		

6. 写真・図・表

